



宗四小だより

7月号

志木市立宗岡第四小学校

志木市上宗岡1-1-2

048-473-5250

<http://www.mune4syo.ed.jp/>

児童数599名 令和5年7月3日発行



目指す学校像『笑顔・感動いっぱい 虹色に輝く みんなの学校』

失敗をしない・させないという失敗

校長 佐野 隆之

私にとってどんなに大切な人であっても、失敗はたくさんしておいたほうがよいと考えています。失敗が後に大きな財産になることを、身をもって経験しているからです。私自身、失敗の経験から多くのことを学ぶとともに、言葉では言い表すことが難しい、ある種のたくましさや強さのようなものを身につけることができたと感じています。

人は誰でも失敗をします。時には、全精力を傾け一生懸命努力をしてもうまくいかないことがあります。まして、未成熟な子ども達ならなおさらのことです。だからこそ、子どもの成長に寄り添うためには、失敗をした後にどうするかという視点を大切にしたいと考えています。「ピンチはチャンス」「失敗は成功のもと」とはよく言われることですが、失敗には、学びのチャンスや成長のきっかけがいっぱい詰まっています。身をもって体験したことは、何ものにも代え難い貴重な財産です。

一方で、親目線で子ども達を見ると、その思いもほんの少し揺らいでしまいます。かわいい我が子が失敗をして下を向く場面はなるべく見たくないものです。できることなら、たくさんの成功体験を与え、よりよい結果から自信を持たせたいと考えてしまいます。しかし、ここには落とし穴があるようにも感じます。失敗をさせない先回りや成功へとレールを敷く工夫は、あくまでも大人の側の視点であり、過剰な手助けは、むしろ子ども達の成長のきっかけやチャンスを奪うことに繋がっているのかもしれませんが。私も一人の親として、これまでの子育てを省みることはわかりです。

コロナ禍において、学校はこれまで考えもしなかったような課題に直面しました。今後、子ども達を取り巻く社会の変化はますます加速するかもしれません。思いもかけない事態に直面したときには、なおのこと自分で判断し行動する主体性が必要となります。そんな時こそ、失敗を恐れず挑戦する前向きな心や失敗から学び取る柔軟性や強さ等が必要になると信じています。

宗岡第四小学校は、これからも地域・保護者の皆さんとともに子どもの成長を見守り、子ども達にとって、成功も失敗もすべての経験が大きな力となるように、丁寧に教育活動を進めていきます。さあ、まとめの7月です。